



## 2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月15日  
東

上場会社名 株式会社テクノスジャパン 上場取引所  
 コード番号 3666 URL <http://www.tecnos.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 吉岡 隆  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 小林 希与志 (TEL) 03-6665-0030  
 定時株主総会開催予定日 2020年6月25日 配当支払開始予定日 2020年6月11日  
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日~2020年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	7,677	10.1	282	△63.9	307	△63.7	130	△90.8
2019年3月期	6,975	28.6	782	5.4	848	8.6	1,411	236.4

(注) 包括利益 2020年3月期 △662百万円(—%) 2019年3月期 2,678百万円(514.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	6.61	6.61	2.7	4.6	3.7
2019年3月期	71.58	71.55	33.1	14.7	11.2

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 一百万円 2019年3月期 48百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	5,990	4,369	72.6	220.51
2019年3月期	7,383	5,340	72.2	270.28

(参考) 自己資本 2020年3月期 4,348百万円 2019年3月期 5,329百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	1,008	△476	△322	2,066
2019年3月期	△322	935	△374	1,765

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	0.00	—	16.00	16.00	315	22.4	7.4
2020年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00	236	181.5	4.9
2021年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—	—	—	—

(注) 2021年3月期の期末配当金につきましては、現時点において未定であります。

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,035	11.4	441	—	447	—	304	—	15.42
通 期	7,900	2.9	800	183.2	820	166.4	554	324.9	28.09

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有

新規 1社（社名）株式会社アック、除外 1社（社名）株式会社テクノスグローバルカンパニー

(注) 詳細は、添付資料P12「3. 連結財務諸表及び主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項（連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更）」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無  
 ② ①以外の会計方針の変更： 無  
 ③ 会計上の見積りの変更： 無  
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	20,400,000株	2019年3月期	20,400,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期	680,200株	2019年3月期	680,200株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	19,719,800株	2019年3月期	19,719,372株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	6,397	△1.1	166	△79.6	187	△77.4	49	△96.4
2019年3月期	6,470	37.0	815	13.1	828	12.4	1,375	260.6
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2020年3月期	2.49		2.49					
2019年3月期	69.76		69.73					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2020年3月期	5,446		4,263		78.1	215.85		
2019年3月期	7,148		5,316		74.3	269.26		

(参考) 自己資本 2020年3月期 4,256百万円 2019年3月期 5,309百万円

2. 2021年3月期の個別業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	3,206	3.1	396	—	270	—	13.69	
通期	6,400	0.0	740	295.0	503	923.3	25.51	

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断した一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関しては、添付資料P3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(会計方針の変更) .....	12
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更) .....	12
(企業結合等関係) .....	12
(セグメント情報等) .....	14
(1株当たり情報) .....	16
(重要な後発事象) .....	16
4. 個別財務諸表及び主な注記 .....	17
(1) 貸借対照表 .....	17
(2) 損益計算書 .....	19
(3) 株主資本等変動計算書 .....	20

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、深刻化する人手不足を背景とした効率化への投資増加や堅調な企業業績が景気の緩やかな回復基調を下支えしたものの、米中貿易摩擦の長期化、中国経済の減退、欧州の政治情勢混乱などに加え、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、世界経済は依然として先行き不透明な状況が続いています。

こうした経済環境で当社グループが属する情報サービス産業においては、経済産業省が2018年に発表した『DXレポート ～ITシステム「2025年の崖」克服とDXの本格的な展開～』にもあるように、企業のIT投資は事業存続に必要不可欠であります。当社グループは、ERP・CRM関連ビジネスに加え、ビッグデータ・IoT・ブロックチェーン等の活用を含めたデジタルトランスフォーメーション(DX)推進ビジネスにおいて堅調に推移いたしました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響で企業の設備投資への冷え込みが予測される懸念があり、今後の経済状況によっては、予断を許さない状況が続くものと考えております。

これらの結果、当連結会計年度の業績につきましては、売上高7,677,818千円(前年同期比10.1%増)、営業利益282,450千円(前年同期比63.9%減)、経常利益307,810千円(前年同期比63.7%減)、親会社株主に帰属する当期純利益130,389千円(前年同期比90.8%減)となりました。

業務区別の業績については次のとおりであります。

#### a 基幹システム及び周辺ソリューション

ERP・CRMシステム導入支援業務を中心に、売上高は7,550,568千円(前年同期比9.1%増)となりました。

#### b その他

ツール・ライセンスの販売等により、売上高は127,250千円(前年同期比123.2%増)となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### ①資産

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ1,393,191千円減少し5,990,391千円となりました。

##### (流動資産)

流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ429,852千円減少し、3,806,111千円となりました。これは主に売掛金が301,682千円、仕掛品が567,798千円減少し、現金及び預金が371,733千円増加したこと等によるものであります。

##### (固定資産)

固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ963,339千円減少し、2,184,280千円となりました。これは主に投資有価証券が1,235,823千円減少し、建物附属設備が85,552千円、のれんが125,388千円増加したこと等によるものであります。

#### ②負債

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末と比べ421,353千円減少し、1,621,281千円となりました。

##### (流動負債)

流動負債の残高は、前連結会計年度末と比べ210,901千円減少し、1,243,385千円となりました。これは主に未払法人税等が437,800千円、買掛金が58,777千円減少し、未払費用が24,218千円、未払消費税等が223,450千円、増加したこと等によるものであります。

##### (固定負債)

固定負債の残高は、前連結会計年度末と比べ210,452千円減少し、377,895千円となりました。これは主に繰延税金負債が300,792千円減少し、資産除去債務が42,348千円増加したこと等によるものであります。

## ③純資産

当連結会計年度末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ971,837千円減少し、4,369,110千円となりました。これは主に利益剰余金が185,811千円、その他有価証券評価差額金が787,037千円減少したこと等によるものであります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額94,643千円を含めた結果、301,208千円増加し2,066,375千円（前連結会計年度1,765,167千円）となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益が257,453千円（前連結会計年度2,034,422千円）と前年同期と比べ1,776,969千円の減益となりましたが、売上債権やたな卸資産の減少、法人税等の支払い等により、1,008,441千円（前連結会計年度△322,351千円）と前年同期と比べ収入が1,330,792千円の増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出、及び有形固定資産の取得による支出等により、△476,178千円（前連結会計年度935,404千円）と前年同期と比べ収入が1,411,583千円の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払い等により、△322,683千円（前連結会計年度△374,239千円）と前年同期と比べ支出が51,555千円の減少となりました。

## (4) 今後の見通し

今後のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響で企業の設備投資への冷え込みが予測される懸念があり、今後の経済状況によっては、予断を許さない状況が続くものと考えております。

情報サービス業界における新型コロナウイルス感染症の影響については、企業の設備投資への冷え込みが予測される懸念がある一方で、デジタルトランスフォーメーション（DX）による新ビジネスモデル構築に向けたIT投資が加速する可能性もあり、この両面を見据えた的確な経営判断が求められる状況が続くものと考えております。

当社グループは今後もERP、CRM、およびビッグデータ・IoT・ブロックチェーン等の技術を活用したCBP（独自プラットフォーム）による、企業間取引分野におけるDX推進ビジネスを積極的に推進してまいります。

2021年3月期の業績見通しは、売上高7,900,000千円（前年同期比2.9%増）、営業利益800,000千円（同183.2%増）、経常利益820,000千円（同166.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益554,000千円（同324.9%増）を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内向けの事業が主であること、株主構成が国内中心であることから、当面は日本基準を採用しておりますが、海外への事業展開の状況や国内外の動向を踏まえ、IFRSの適用に関する検討を進めてまいります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,765,167	2,136,901
売掛金	1,692,879	1,391,196
有価証券	—	100,698
仕掛品	594,218	26,420
前払費用	64,711	73,958
その他	118,986	77,061
貸倒引当金	—	△126
流動資産合計	4,235,963	3,806,111
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	107,027	209,825
減価償却累計額	△52,311	△69,557
建物附属設備(純額)	54,715	140,267
工具、器具及び備品	67,350	85,346
減価償却累計額	△51,443	△61,796
工具、器具及び備品(純額)	15,907	23,550
建設仮勘定	14,905	2,431
有形固定資産合計	85,527	166,250
無形固定資産		
ソフトウェア	32,268	12,040
顧客関連資産	193,602	245,424
のれん	136,788	262,176
その他	36	36
無形固定資産合計	362,695	519,677
投資その他の資産		
投資有価証券	2,358,892	1,123,069
長期前払費用	33,772	40,492
繰延税金資産	9,265	15,165
敷金及び保証金	203,035	218,471
保険積立金	76,294	82,979
その他	18,134	18,173
投資その他の資産合計	2,699,395	1,498,352
固定資産合計	3,147,619	2,184,280
資産合計	7,383,582	5,990,391

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	475,079	416,302
1年内返済予定の長期借入金	—	27,396
未払金	114,539	86,967
未払費用	71,350	95,568
未払法人税等	526,848	89,048
未払消費税等	6,727	230,177
品質保証引当金	6,712	21,009
受注損失引当金	22,580	5,636
賞与引当金	107,052	125,515
役員賞与引当金	19,425	8,885
その他	103,971	136,876
流動負債合計	1,454,286	1,243,385
固定負債		
長期借入金	—	43,193
繰延税金負債	539,933	239,140
資産除去債務	33,925	76,274
その他	14,488	19,287
固定負債合計	588,347	377,895
負債合計	2,042,634	1,621,281
純資産の部		
株主資本		
資本金	562,520	562,520
資本剰余金	206,412	206,412
利益剰余金	3,862,077	3,676,265
自己株式	△579,839	△579,839
株主資本合計	4,051,170	3,865,359
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,279,385	492,347
為替換算調整勘定	△602	△9,215
その他の包括利益累計額合計	1,278,782	483,132
新株予約権	6,946	6,946
非支配株主持分	4,048	13,672
純資産合計	5,340,948	4,369,110
負債純資産合計	7,383,582	5,990,391

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	6,975,144	7,677,818
売上原価	5,203,638	6,081,493
売上総利益	1,771,505	1,596,325
販売費及び一般管理費	988,907	1,313,875
営業利益	782,597	282,450
営業外収益		
受取利息	13	14
有価証券利息	1,002	623
受取配当金	4,860	12,620
持分法による投資利益	48,761	—
助成金収入	8,905	5,770
その他	3,793	7,078
営業外収益合計	67,337	26,107
営業外費用		
支払利息	1,366	746
営業外費用合計	1,366	746
経常利益	848,568	307,810
特別利益		
持分変動利益	189,771	—
関係会社株式売却益	989,987	—
保険解約返戻金	6,096	—
特別利益合計	1,185,854	—
特別損失		
投資有価証券評価損	—	49,998
保険解約損	—	358
特別損失合計	—	50,357
税金等調整前当期純利益	2,034,422	257,453
法人税、住民税及び事業税	634,027	97,121
法人税等調整額	△11,103	27,255
法人税等合計	622,923	124,376
当期純利益	1,411,499	133,076
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	△37	2,687
親会社株主に帰属する当期純利益	1,411,537	130,389



## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	1,411,499	133,076
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,263,940	△787,037
為替換算調整勘定	2,767	△8,891
その他の包括利益合計	1,266,708	△795,929
包括利益	2,678,207	△662,853
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,678,210	△665,269
非支配株主に係る包括利益	△3	2,416

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	562,520	206,350	3,014,459	△580,692	3,202,637
当期変動額					
剰余金の配当			△374,657		△374,657
親会社株主に帰属する当期純利益			1,411,537		1,411,537
自己株式の処分		62		852	915
持分法の適用範囲の変動			△147,869		△147,869
連結範囲の変動に伴う剰余金の増減			△41,391		△41,391
連結範囲の変動に伴う為替換算調整勘定の増減					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	62	847,618	852	848,533
当期末残高	562,520	206,412	3,862,077	△579,839	4,051,170

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	15,444	—	15,444	7,860	—	3,225,942
当期変動額						
剰余金の配当						△374,657
親会社株主に帰属する当期純利益						1,411,537
自己株式の処分						915
持分法の適用範囲の変動						△147,869
連結範囲の変動に伴う剰余金の増減						△41,391
連結範囲の変動に伴う為替換算調整勘定の増減		△3,336	△3,336			△3,336
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,263,940	2,733	1,266,673	△914	4,048	1,269,808
当期変動額合計	1,263,940	△602	1,263,337	△914	4,048	2,115,005
当期末残高	1,279,385	△602	1,278,782	6,946	4,048	5,340,948

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	562,520	206,412	3,862,077	△579,839	4,051,170
当期変動額					
剰余金の配当			△315,516		△315,516
親会社株主に帰属する当期純利益			130,389		130,389
連結範囲の変動に伴う剰余金の増減			△684		△684
連結範囲の変動に伴う為替換算調整勘定の増減					
連結子会社の増加による非支配株主持分の増減					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△185,811	—	△185,811
当期末残高	562,520	206,412	3,676,265	△579,839	3,865,359

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	1,279,385	△602	1,278,782	6,946	4,048	5,340,948
当期変動額						
剰余金の配当						△315,516
親会社株主に帰属する当期純利益						130,389
連結範囲の変動に伴う剰余金の増減						△684
連結範囲の変動に伴う為替換算調整勘定の増減		9	9			9
連結子会社の増加による非支配株主持分の増減					7,206	7,206
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△787,037	△8,622	△795,659	—	2,417	△793,241
当期変動額合計	△787,037	△8,612	△795,650	—	9,624	△971,837
当期末残高	492,347	△9,215	483,132	6,946	13,672	4,369,110

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	2,034,422	257,453
減価償却費	56,871	75,356
のれん償却額	10,633	28,407
保険解約損	—	358
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	—	△279
品質保証引当金の増減額 (△は減少)	△3,075	9,394
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	16,932	△16,943
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△40,057	11,630
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	19,689	△10,580
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	49,998
受取利息及び受取配当金	△5,876	△13,258
支払利息	1,366	746
持分法による投資損益 (△は益)	△48,761	—
持分変動損益 (△は益)	△189,771	—
関係会社株式売却損益 (△は益)	△989,987	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△337,969	369,302
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△572,444	574,322
仕入債務の増減額 (△は減少)	101,935	△69,717
未払金の増減額 (△は減少)	32,261	△38,871
その他の資産の増減額 (△は増加)	△101,414	28,559
その他の負債の増減額 (△は減少)	△9,946	263,936
小計	△25,192	1,519,816
利息及び配当金の受取額	7,886	12,388
利息の支払額	△1,366	△746
法人税等の支払額	△279,284	△523,016
役員退職慰労金の支払額	△24,393	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△322,351	1,008,441
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	—	△2,100
有価証券の償還による収入	100,000	—
投資有価証券の取得による支出	—	△49,998
関係会社株式の売却による収入	1,254,144	—
有形固定資産の取得による支出	△24,225	△88,859
無形固定資産の取得による支出	△4,747	△2,202
資産除去債務の履行による支出	—	△7,000
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△324,597	△315,000
敷金及び保証金の差入による支出	△53,188	△13,469
敷金及び保証金の回収による収入	—	9,036
保険積立金の積立による支出	△11,980	△12,223
保険積立金の解約による収入	—	5,637
投資活動によるキャッシュ・フロー	935,404	△476,178

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	—	△7,680
配当金の支払額	△374,240	△315,003
新株予約権の行使による自己株式の処分による収入	1	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△374,239	△322,683
現金及び現金同等物に係る換算差額	257	△3,014
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	239,071	206,564
現金及び現金同等物の期首残高	1,485,093	1,765,167
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	41,002	94,643
現金及び現金同等物の期末残高	1,765,167	2,066,375

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

連結の範囲の重要な変更

第1四半期連結会計期間より、前連結会計年度まで非連結子会社であったLirik Software Services Canada Ltd.について、重要性が増したことに伴い、連結の範囲に含めております。

第3四半期連結会計期間においては、当社の連結子会社であった株式会社テクノスグローバルカンパニーについて、当社を存続会社とする吸収合併により消滅会社となったことに伴い、連結の範囲から除外しております。

また、当第4四半期連結会計期間において、株式取得により株式会社アックを子会社化したことに伴い、同社を連結の範囲に含めております。

(企業結合等関係)

共通支配下の取引等

連結子会社の吸収合併

(1) 取引の概要

① 結合当事企業の名称及び事業の内容

結合当事企業の名称 株式会社テクノスグローバルカンパニー

事業の内容 情報処理に関するソフトウェア・Webサイトの開発・製造・販売及び保守に関する業務 他

② 企業結合日

2019年10月1日

③ 企業結合の法的形式

当社を存続会社とし、株式会社テクノスグローバルカンパニーを消滅会社とする吸収合併

④ 結合後企業の名称

株式会社テクノスジャパン

⑤ その他取引の概要に関する事項

株式会社テクノスグローバルカンパニーはグループの海外におけるソリューションビジネスの推進、管理を目的として設立いたしました。当社グループ体制の見直しを図り、経営効率を高め事業体制をより一層強化していくため、当社を存続会社として、株式会社テクノスグローバルカンパニーを吸収合併することいたしました。

(2) 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2019年1月16日)および「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引として会計処理を行いました。

なお、当該吸収合併は、連結財務諸表上、内部取引として相殺消去されるため、損益に与える影響はありません。

取得による企業結合

当社は、2019年12月18日開催の取締役会において、株式会社アックの発行済全株式を取得する旨の株式譲渡契約を締結することについて決議し、2019年12月23日付で株式譲渡契約を締結し、2020年1月10日付で全株式を取得いたしました。株式会社アックは、2020年1月10日付で連結子会社になっております。

## (1) 企業結合の概要

## ① 被取得企業の名称及びその事業の内容並びに株式取得の相手先の名称

被取得企業の名称	株式会社アック
事業の内容	コンピュータソフトウェアの設計、開発、保守 (Sales forceを軸としたクラウドソリューションの提供、ERPを利用した基幹業務システムの開発・導入)
株式取得の主な相手先の名称	小野 哲朗、塚崎 久文、奥出 聡

## ② 企業結合を行った主な理由

当社グループは「企業・人・データをつなぎ社会の発展に貢献する」をミッションとして、ERP・CRM関連のシステムインテグレーション事業とデジタルトランスフォーメーション推進事業を柱に、企業向けのITサービスを提供しております。

株式会社アックは、CRMのグローバルスタンダードである米国セールスフォース・ドットコム社のクラウド関連サービスとERP関連サービスを軸にビジネスを展開しております。

企業におけるビッグデータの活用が重要な経営課題となる中、CRM分野はますます重要な領域となっております。今回の株式取得による株式会社アックの子会社化は、当社グループの日本国内におけるCRM関連事業の強化を目的としております。

CRMの分野では、グローバルのIT市場を牽引している北米でCRM関連ビジネスを展開している Lirik Inc. (米国カリフォルニア州) を2018年6月に買収しました。今回の株式取得はCRM関連事業におけるIT技術者の育成や営業活動の効率化、サービス提供体制の強化といった面で、日本国内およびグローバルでシナジー効果を創出し、当社グループの企業価値向上に資するものと考えております。

## ③ 企業結合日

2020年1月1日 (みなし取得日)

2020年1月10日 (株式取得日)

## ④ 企業結合の法的形式

株式取得

## ⑤ 結合後企業の名称

変更ありません。

## ⑥ 取得した議決権比率

100%

## ⑦ 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価とする株式取得により議決権の100%を取得したことによるものです。

## (2) 連結財務諸表に含まれる被取得企業の業績の期間

2020年1月1日から2020年3月31日まで

## (3) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	315,000千円
取得原価		315,000千円

## (4) 主要な取得関連費用の内容及び金額

デューデリジェンス費用等 3,150千円

## (5) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

## ① 発生したのれんの金額

148,480千円

## ② 発生原因

今後の事業展開によって期待される将来の超過収益力から発生したものであります。

## ③ 償却方法及び償却期間

6年間にわたる均等償却

(6) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

流動資産	240,433千円
固定資産	100,133千円
資産合計	340,567千円
流動負債	97,008千円
固定負債	77,039千円
負債合計	174,048千円

(7) のれん以外の無形固定資産に配分された金額及びその主要な種類別の内訳並びに全体及び主要な種類別の加重平均償却期間

種類	金額	償却期間
顧客関連資産	77,000千円	5年
合計	77,000千円	

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、情報システムソリューションサービスの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
SAPジャパン株式会社	1,420,283	情報システムソリューションサービス
NTN株式会社	1,152,053	情報システムソリューションサービス

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。



## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：千円)

日本	北米	合計
6,889,847	787,971	7,677,818

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
SAPジャパン株式会社	2,013,413	情報システムソリューションサービス
NTN株式会社	1,450,933	情報システムソリューションサービス

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

当社グループは、情報システムソリューションサービスの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

当社グループは、情報システムソリューションサービスの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	270.28円	220.51円
1株当たり当期純利益金額	71.58円	6.61円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額	71.55円	6.61円

(注) 1. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	1,411,537	130,389
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属 する当期純利益(千円)	1,411,537	130,389
普通株式の期中平均株式数(株)	19,719,372.60	19,719,800.00
潜在株式調整後1株当たり当期純利益 金額		
親会社株主に帰属する当期純利益 調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	8,021.38	7,585.63
(うち新株予約権(株))	(8,021.38)	(7,585.63)
希薄化効果を有しないため、潜在株 式調整後1株当たり当期純利益金額 の算定に含めなかった潜在株式の概 要	—	—

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	5,340,948	4,369,110
純資産の部の合計額から控除する金 額(千円)	10,994	20,619
(うち新株予約権(千円))	(6,946)	(6,946)
(うち非支配株主持分(千円))	(4,048)	(13,672)
普通株式に係る期末の純資産額(千 円)	5,329,953	4,348,491
1株当たり純資産額の算定に用いら れた期末の普通株式の数(株)	19,719,800.00	19,719,800.00

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 個別財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,315,272	1,572,612
売掛金	1,566,739	1,105,942
有価証券	—	100,698
仕掛品	594,621	20,168
前渡金	53,522	50,842
前払費用	55,938	57,613
その他	58,016	3,401
流動資産合計	3,644,110	2,911,279
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	101,060	195,159
減価償却累計額	△47,695	△61,604
建物附属設備(純額)	53,364	133,554
工具、器具及び備品	52,436	67,315
減価償却累計額	△44,201	△52,148
工具、器具及び備品(純額)	8,234	15,167
建設仮勘定	14,905	—
有形固定資産合計	76,505	148,721
無形固定資産		
ソフトウェア	31,186	11,445
その他	36	36
無形固定資産合計	31,223	11,482
投資その他の資産		
投資有価証券	2,348,463	1,105,640
関係会社株式	717,871	936,021
長期前払費用	33,744	40,175
敷金及び保証金	202,567	193,570
保険積立金	76,294	81,821
その他	18,134	18,173
投資その他の資産合計	3,397,076	2,375,401
固定資産合計	3,504,805	2,535,605
資産合計	7,148,915	5,446,885

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	441,220	353,150
未払金	101,356	55,739
未払費用	45,743	59,339
未払法人税等	524,048	56,800
未払消費税等	—	213,694
前受金	71,854	78,672
預り金	12,286	13,544
品質保証引当金	6,450	14,005
受注損失引当金	22,560	5,636
賞与引当金	78,240	91,115
その他	4,076	4,469
流動負債合計	1,307,836	946,168
固定負債		
繰延税金負債	491,233	170,775
資産除去債務	33,048	66,542
固定負債合計	524,281	237,317
負債合計	1,832,118	1,183,486
純資産の部		
株主資本		
資本金	562,520	562,520
資本剰余金		
資本準備金	212,520	212,520
その他資本剰余金	3,665	3,665
資本剰余金合計	216,185	216,185
利益剰余金		
利益準備金	119,799	119,799
その他利益剰余金		
別途積立金	700,000	700,000
繰越利益剰余金	3,011,800	2,745,439
利益剰余金合計	3,831,599	3,565,239
自己株式	△579,839	△579,839
株主資本合計	4,030,465	3,764,104
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,279,385	492,347
評価・換算差額等合計	1,279,385	492,347
新株予約権	6,946	6,946
純資産合計	5,316,796	4,263,398
負債純資産合計	7,148,915	5,446,885

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	6,470,649	6,397,840
売上原価	4,880,620	5,296,322
売上総利益	1,590,028	1,101,517
販売費及び一般管理費	774,806	935,362
営業利益	815,222	166,155
営業外収益		
受取利息	10	11
有価証券利息	1,002	623
受取配当金	6,875	12,620
助成金収入	3,759	5,770
その他	3,137	2,723
営業外収益合計	14,786	21,749
営業外費用		
支払利息	1,366	551
為替差損	425	—
営業外費用合計	1,792	551
経常利益	828,216	187,353
特別利益		
投資有価証券売却益	—	700
関係会社株式売却益	1,155,722	—
保険解約返戻金	6,096	—
特別利益合計	1,161,818	700
特別損失		
投資有価証券評価損	—	49,998
抱合せ株式消滅差損	—	20,704
保険解約損	—	358
特別損失合計	—	71,062
税引前当期純利益	1,990,034	116,991
法人税、住民税及び事業税	610,390	41,270
法人税等調整額	3,984	26,564
法人税等合計	614,374	67,834
当期純利益	1,375,659	49,156

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		別途積立金	繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	562,520	212,520	3,602	216,122	119,799	700,000	2,010,797	2,830,596
当期変動額								
剰余金の配当							△374,657	△374,657
当期純利益							1,375,659	1,375,659
自己株式の処分			62	62				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	62	62	—	—	1,001,002	1,001,002
当期末残高	562,520	212,520	3,665	216,185	119,799	700,000	3,011,800	3,831,599

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	其他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	△580,692	3,028,547	15,444	15,444	7,860	3,051,852
当期変動額						
剰余金の配当		△374,657				△374,657
当期純利益		1,375,659				1,375,659
自己株式の処分	852	915				915
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			1,263,940	1,263,940	△914	1,263,026
当期変動額合計	852	1,001,917	1,263,940	1,263,940	△914	2,264,944
当期末残高	△579,839	4,030,465	1,279,385	1,279,385	6,946	5,316,796

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		別途積立金	繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	562,520	212,520	3,665	216,185	119,799	700,000	3,011,800	3,831,599
当期変動額								
剰余金の配当							△315,516	△315,516
当期純利益							49,156	49,156
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	△266,360	△266,360
当期末残高	562,520	212,520	3,665	216,185	119,799	700,000	2,745,439	3,565,239

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	△579,839	4,030,465	1,279,385	1,279,385	6,946	5,316,796
当期変動額						
剰余金の配当		△315,516				△315,516
当期純利益		49,156				49,156
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△787,037	△787,037		△787,037
当期変動額合計	—	△266,360	△787,037	△787,037	—	△1,053,398
当期末残高	△579,839	3,764,104	492,347	492,347	6,946	4,263,398